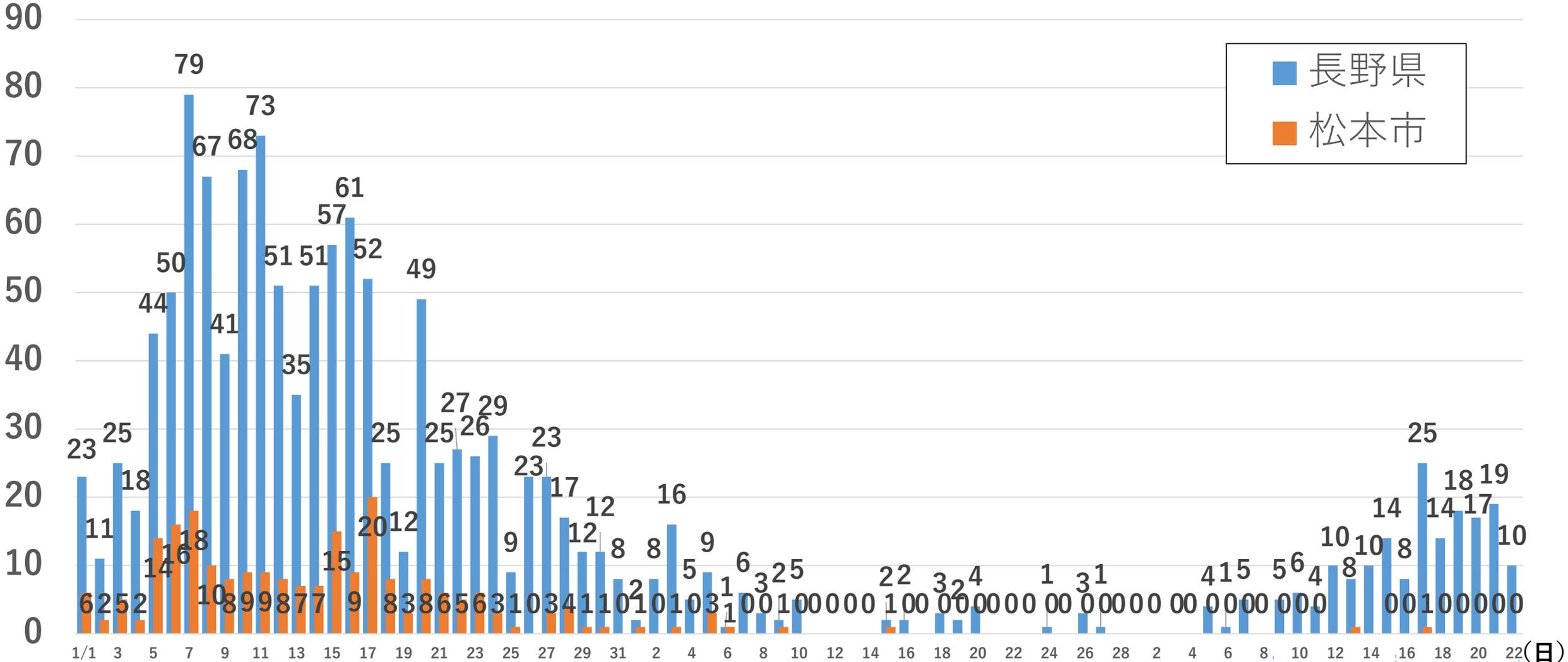


県全体と松本市の感染者の推移（1月1日以降）

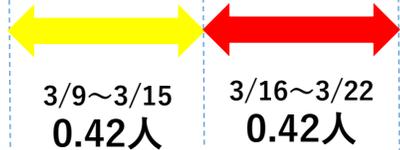
(人)



■ 長野県

■ 松本市

松本市10万人当たりの新規陽性数



2021.3.16 中部山岳国立公園「乗鞍高原」の脱炭素化に関する小泉環境大臣との対談

- 環境省や地元住民とともに乗鞍高原の脱炭素化を含む将来ビジョン「のりくら高原ミライズ」をとりまとめ
- スーパーシティ構想で、100%カーボンニュートラルに挑戦

2021.3.19 国・県脱炭素実現会議

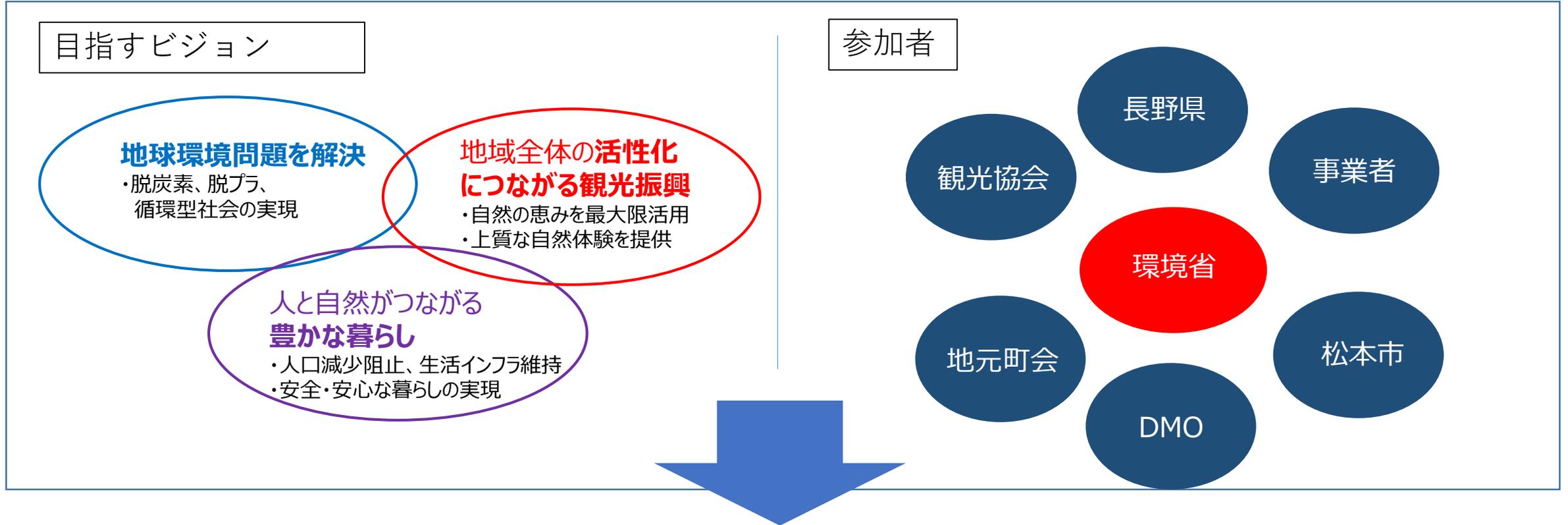
- 「松本市気候非常事態宣言 ～2050ゼロカーボンシティを目指して～」を表明
- スーパーシティ構想で、100%カーボンニュートラルに挑戦
- 再エネの豊富な国立公園内の乗鞍高原で、環境省とともに脱炭素化を含むビジョンをとりまとめ

2021.3.23 閣議後記者会見における大臣発言（ゼロカーボン・パーク）

- 国立公園をカーボンニュートラルのショーケースとし、訪れる国内外の人たちに2050年の目標を先取り
- 中部山岳国立公園・乗鞍高原での取組みを第1号に
- 全34国立公園に広めていきたい

アルプスリゾート整備本部と環境エネルギー部が協力して実現を目指す

DMO「松本市アルプス山岳郷」の素案を引き継ぎ、環境省、松本市、のりくら観光協会など関係者で議論した地域の将来ビジョン「のりくら高原ミライズ」



100%カーボンニュートラルには社会全体の変革が重要

乗鞍高原においては将来ビジョンを議論する中で、地元関係者全体の合意を形成

松本市は、市民や関係機関と一緒にゼロカーボンを進めていきます！

閣議後記者会見における大臣御発言要旨

(ゼロカーボン・パークについて)

令和3年3月23日(火)

1. 今お話ししたゼロカーボン・ドライブの取組に加えて、国立公園の脱炭素化に向けて、新たに「ゼロカーボン・パーク」という取組を始めることとしたので、ご報告する。
2. 具体的には、国立公園における電気自動車等の活用、国立公園に立地するビジターセンター、ホテル等の需要サイドの再エネ活用、地産地消等を進める地方自治体の取組を、地方環境事務所が伴走支援する。これにより、国立公園をカーボンニュートラルのショーケースとし、訪れる国内外の人たちに2050年の目標を先取りした姿を体験して頂きたい。中部山岳国立公園にある松本市の乗鞍高原での取組を第一号として、今後、全34国立公園に広めていきたい。
3. また、こうした取組の一環として、10の国立公園と2つの国民公園の有料駐車場において、EV及びFCVの駐車料金の無料化を4月1日より順次、開始する。東京でも、環境省が所管する国民公園である新宿御苑で、この取組を始める。加えて、全国の国立公園にあるビジターセンターにおいて、プラゴミ削減に向けた普及啓発を兼ねて、4月よりペットボトルの販売を取りやめる。
4. これらの取組を通じて、持続可能な観光地作りを推進するとともに、美しい自然を楽しむ多くの皆さんに脱炭素型の持続可能なライフスタイルを実際に体験して頂ける場としていきたい。